

出題意図 問題1

【問題1】 次の3つの文章は、プラットフォームについてそれぞれ述べたものである。これらを読んで、(1)から(3)の問題にすべて答えなさい。

- (1) **文章1**に則して、ビル・ゲイツのパソコンについての考えと、IBMやアップルのパソコンについての考えの違いをまとめなさい(300字以上、400字以内)。
- (2) **文章2**に則して、プラットフォームの特徴をまとめなさい(300字以上、400字以内)。
- (3) **文章1**から**文章3**のプラットフォームに関する内容を踏まえて、IT市場における集中化が引き起こす問題への具体的な対策についてあなたの考えを述べなさい(700字以上、800字以内)。

【出題意図】

- (1) この設問では、文章1を読み、ビル・ゲイツとIBMやアップルとの間のパソコンについての考えの違いを説明することが求められている。文章1では、ビル・ゲイツは、パソコンは普及すれば補完的なソフトウェアや周辺機器など2つ以上の市場が存在するプラットフォーム、すなわち多くの関連企業が利用できる基盤になると考えていたと説かれている。一方、IBMは、マイクロソフトのソフトウェアを部品として搭載したパソコンを自社生産し、パソコンという単一の製品市場を支配しようと考えていたと説かれている。また、アップルも他の企業のパソコンへの需要を促すような取り組みは行わず、むしろアプリ開発者からの開発許諾料などを得ながらマッキントッシュというパソコンを開発・製造しようとしたと説かれている。すなわち双方の違いは、パソコンをプラットフォームビジネスと考えていたか、製品ビジネスと考えていたか、であると述べられている。これらの点に言及している解答を高く評価する。
- (2) この設問では、文章2を読み、プラットフォームの特徴を説明することが求められている。文章2では、プラットフォームとは、モノやサービスや情報を集めた「場」と述べられている。その具体的な特徴は、無料、完全、瞬時という3つが備わっていることであると説かれている。無料とは、一度デジタル化された情報財は基本的にただで複製できることであり、完全とは、一度原本がデジタル化されたらその複製は原本と全く同一であることであり、瞬時とは、ネットワークを利用することで、ある情報財の無料で完全なコピーをある場所から別の場所へ瞬時に送り届けられることであると記述されている。プラットフォームは、これら3つの優位性を活かしたオンライン環境であり、アクセス、複製、配布の限界費用がほぼゼロであると説かれている。これらの点に言及している解答を高く評価する。
- (3) この設問では、文章1から文章3までの内容を踏まえて、IT市場における集中化が引き起こす問題への具体的な対策について意見を述べることを求められている。文章1からは、プラットフォームは多くの企業が利用できる基盤であることが読み取れ、文章2からは、その場は無料、完全、瞬時という特徴を備えており、利便性やコスト優位性がきわめて高いことが読み取れる。さらに、文章3からは、ネットワーク外部性が利用者に利便性をもたらし、スケールメリットがプラットフォーム企業に有利に作用する一方、IT市場の集中化、すなわちプラットフォーム企業による寡占・独占的支配が、競争上の問題を引き起こすことが読み取れるだろう。競争上の問題として、具体的に財やサービスの価格の引き上げや後発企業のイノベーションの阻害が挙げられている。プラットフォームのこれらの利点に目配りし、集中化による問題の内容に言及したうえで、具体的な対策を説得的に論述することが求められている。なお、問題文を大きく離れた知識や見解は求めないが、幅広い知識や優れた洞察力がみられる場合は評価に含めることもある。